



## 今日は何の日



365日全ての日が「〇〇の日」と名付けられていることをご存じでしたか？国民の祝日はもちろん、そのほかにもあまり知られていないような記念日がたくさん設定されています。そんな記念日とその日にちなんだ本を紹介します。

### 2月20日 歌舞伎の日

1607（慶長12）年のこの日、出雲阿国が江戸城で将軍徳川家康や諸国大名の前で初めて歌舞伎踊りを披露したことに由来。この歌舞伎踊りは、1603（慶長8）年に最初に出雲阿国が京都四条河原で始めたのが発祥とされている。

『役者がわかる！演目がわかる！歌舞伎入門』

犬丸 治／監修 世界文化社

『歌舞伎のびっくり満喫図鑑』

君野 倫子／著 市川 染五郎／監修 小学館



### 3月15日 靴の記念日

幕末頃から輸入された西洋靴では、日本人にはサイズが合わなかった。そこで陸軍の創始者・大村益次郎より日本人向けの西洋靴の生産が提案され、1870（明治3）年のこの日、西村勝三が東京・築地入船町に日本初の西洋靴の工場「伊勢勝造靴場」を開設。これにちなみ1932（昭和7）年に日本靴連盟が制定した。

『足と靴の科学』

アシックススポーツ工学研究所／編著 西脇 剛史／監修  
日刊工業新聞社

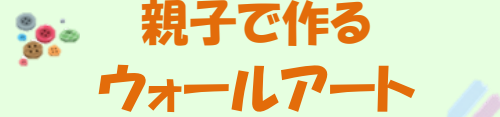
『THE SHOES』 中村 達也／監修 学研



## 各図書館 インフォメーション

谷津図書館 習志野市谷津5丁目16番33号  
Tel. 047-471-2072

新習志野図書館 習志野市秋津3丁目6番3号  
Tel. 047-453-3399



### 親子で作る ウォールアート

日時:3月19日(土)  
午後2時~3時

場所:谷津コミュニティセンター1階  
会議室

定員:親子16組  
(幼児参加可)



申込み:3月5日(土)午前10時~  
谷津図書館カウンターにて先着順  
※電話での申込みはできません。

### オービックシーガルス コーナー!



習志野市に拠点を置くアメフトチーム、オービックシーガルズの専用コーナーを電話帳棚の上に設置しました。ポスター掲示やチラシ配布などで、オービックシーガルズの情報を発信していきます。是非お立ち寄りください!

東習志野図書館 習志野市東習志野3丁目1番20号  
Tel. 047-473-2011

藤崎図書館 習志野市藤崎6丁目20番11号  
Tel. 047-475-3330

### トールペイント教室 開催します

花のウェルカムプレートを作ります!



2月27日(土)  
午後1時30分~4時

場所:東習志野コミュニティセンター  
3階 講義室B

定員:15名(18歳以上の方)  
申込み:2月11日(木)午前9時から  
カウンターにて先着順に受付

### えほんのじかん

昨年2月にプレビューおはなし会から始まった藤崎図書館のえほんのじかんは、おかげさまで1年が経ちました。これからもたくさんの方のご参加をお待ちしています!

対象:0~4才のお子さんと  
保護者

場所:藤崎図書館  
4階おはなし室  
日時:毎週第1木曜日  
午前10時30分~  
10時45分



# 美味しいもの 食べたい!



## 作る・食べる

『ギモン以前の料理のキホン』

浜内 千波／監修 日本文芸社

『ちばのおかず』 服部 一景／編著 開港舎

『一日がしあわせになる朝ごはん』

小田 真規子／料理 大野 正人／文 文響社

『近藤幸子のしあわせ絵本レシピ』

近藤 幸子／著 白泉社

『みんなの旅ごはん日記』

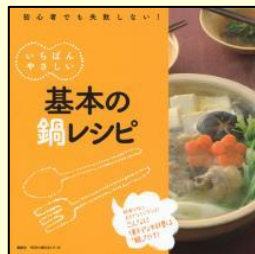
Ciel／[ほか] 著 翔泳社

『パンケーキ・ノート』

トミヤマ ユキコ／著 リトルモア

『いちばんやさしい基本の鍋レシピ』

講談社／編 講談社



寒い季節には、やっぱりあったかい鍋。

定番以外にも様々なアレンジ鍋を紹介。これを機に新たなバリエーションに挑戦してみたいか？



どんな時でもおいしいものには心惹かれてしまいますよね。

今回、食欲を刺激する本を紹介します。「おいしい」を満喫してみませんか？



## 食の知識・マナー



『日本全国お魚事典』

山田 吉彦／著 さかなクン／イラスト 海竜社

『世界のチーズ図鑑』

チーズプロフェッショナル協会／監修 マイナビ

『ぼくのおやつ百科』 ぼく／著 幻冬舎

『知識ゼロからの栄養学入門』

森崎 友紀／監修 幻冬舎

『きれいな「食べ方」BOOK』 宝島社

『箸づかいに自信がつく本』

小倉 朋子／監修 リヨン社



『知っておいしい  
肉事典』

実業之日本社／編  
実業之日本社



おなじみのヒレやロースから聞きなじみのない部位まで、多くの種類を網羅。

肉の特徴だけでなく下処理やおすすめ調理法が載っていて、ますます肉が好きになる一冊。



## 小説・エッセイ



『タルト・タタンの夢』 近藤 史恵／著 東京創元社

『キャベツ炒めに捧ぐ』 井上 荒野／著 角川春樹事務所

『甘いもんでもおひとつ』 田牧 大和／著 文藝春秋

『ごはんのことばかり100話とちょっと』

よしもと ばなな／著 朝日新聞出版

『いつも食べたい!』 林 望／著 筑摩書房

『くいじ』(上巻)(下巻) 安野 モヨコ／著 文藝春秋

『ぐつぐつ、お鍋』

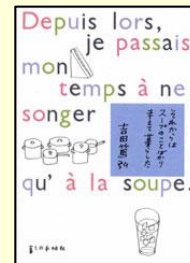
阿川 佐和子／[ほか] 著 河出書房新社

『それからはスープのことばかり

考えて暮らした』

吉田 篤弘／著 暮らしの手帖社

青年とスープをめぐる、心がほっこり温くなる物語。読了後にはスープとサンドイッチが恋しくなること間違いなし。



※現在は絶版しており、中央公論新社から文庫が出版されている。

## 訂正

NO.23「今日は何の日 歌舞伎の日」の記事の中で、  
「将軍徳川家康や諸大名」という表記がありましたが、  
「諸大名」の誤りでした。  
訂正してお詫び申し上げます。